1 クイックセットアップガイド

MFC-5100J

versionC

このたびは、当社の商品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。当社商品をセッティングしていただくためにこのガイドをよくお読みください。この商品の取り扱い・操作についてご不明な点がございましたら、右記お客様相談窓口にお気軽にお申し付けください。

お客様相談窓口 0120-143410

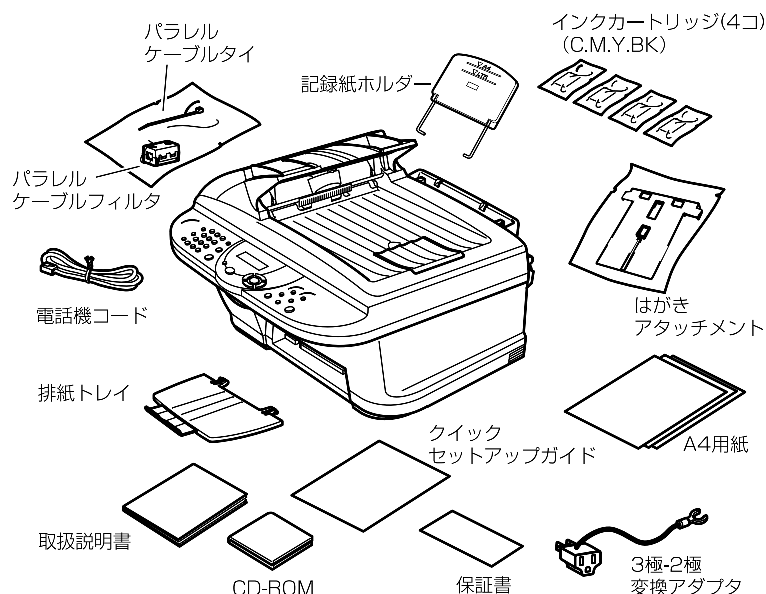
●受付時間／午前10:00～12:00　午後1:00～5:00
●営 業 日／月曜日～金曜日（土日・祝日および当社休日は休みとさせていただきます。）

必ず、このステップから始めてください。

1.商品を確認する

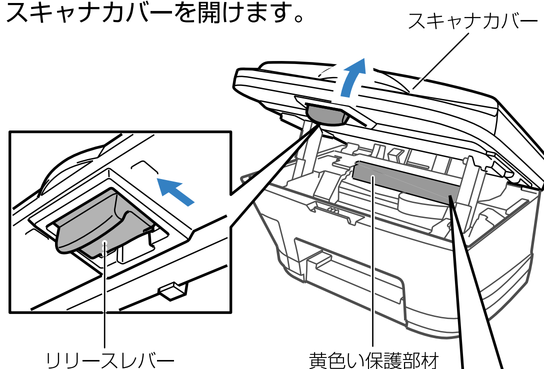
注意 次の物が揃っているか確かめてください。万一、足りない物があったり、取扱説明書に落丁があったときは、お客様相談窓口 0120-143410 にご連絡ください。

注意 パラレルケーブル、USBケーブルは別売品となります。

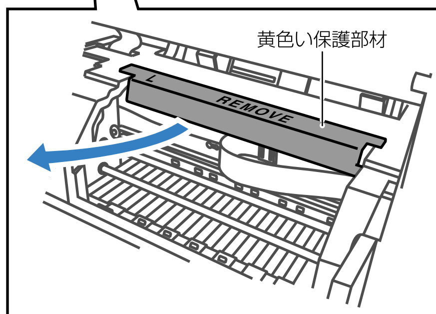


2.保護部材を取り外す

1 リリースレバーを手前に引き、スキャナカバーを開けます。



2 内部の黄色い保護部材を取り外します。

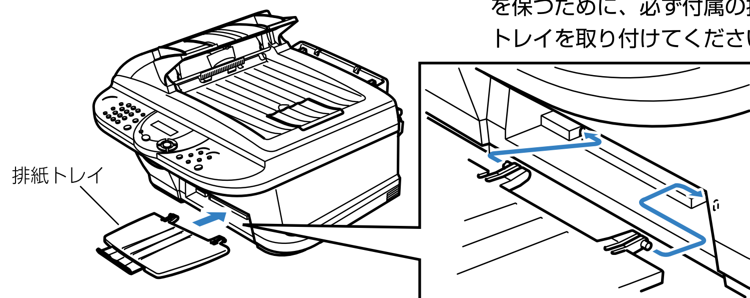


3 スキャナカバーを閉じます。

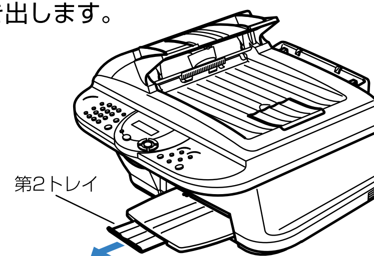
3.排紙トレイと記録紙ホルダーを取り付ける

1 排紙トレイを前面に取りつけます。

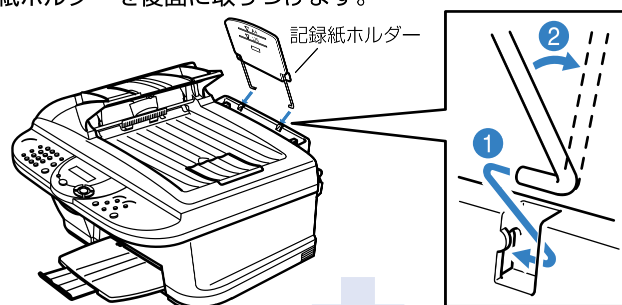
注意 記録紙づまりを防ぎ、印字品質を保つために、必ず付属の排紙トレイを取り付けてください。



2 第2トレイを引き出します。

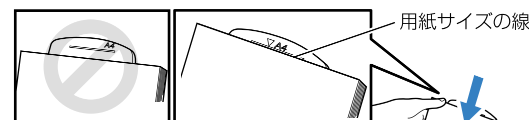


3 記録紙ホルダーを後面に取りつけます。



4.記録紙をセットする

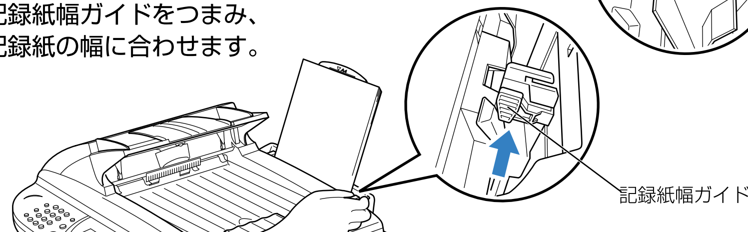
1 よく紙をさばき、印刷面が表向きになるようにします。
用紙サイズの線に合わせるようにゆっくりと記録紙を差し込みます。



記録紙が、記録用紙幅ガイド内側の矢印の線よりも少ないことを確認します。

この線

2 記録紙幅ガイドをつまみ、記録紙の幅に合わせます。



参考

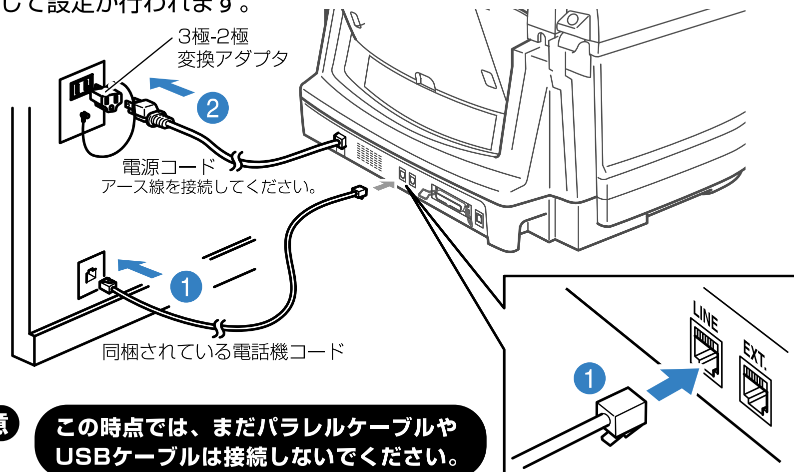
A4(75g/m²の普通紙)で約100枚までセットできます。セットできる記録紙のサイズと枚数の詳細については、取扱説明書の13ページと14ページを参照してください。

5.電話機コードと電源コードを接続する

1 付属の電話機コードを本機の背面の「LINE」端子と壁側の電話機コンセントに差し込みます。

注意 必ず、1→2の順に接続してください。

2 電源コードを電源コンセントに差し込みます。
電話機コードと電源コードが正しく差しこまれると、自動で回線を識別して設定が行われます。



注意 **この時点では、まだパラレルケーブルやUSBケーブルは接続しないでください。**

注意 右記のメッセージが表示されたときは、電話機コードが正しく接続されていません。電話機コードを正しく接続してください。正しく接続しないまま5分以上放置すると、回線種別は「PB」(プッシュ回線)に設定されます。電話器コードを接続しない場合は (停止/終了) を押して、「6.インクカートリッジを取り付ける」に進んでください。

デンワキ コード ヲ
セツゾク シテクダサイ

注意 自動で回線種別が設定できなかったときは、2秒間右記のメッセージが表示されます。
取扱説明書の24ページを参照して、手動で回線種別を設定してください。

セッテイ デキマセンデシタ

3 今お使いの電話機を本機と接続してご使用になる場合は、今お使いの電話機コードを本機の背面の「EXT.」端子に接続します。

NTTの公衆回線
(アナログ)
同梱されている電話機コード
今お使いの電話機コード

参考 その他の接続については、4ページの「参考：本機の接続例」を参照してください。

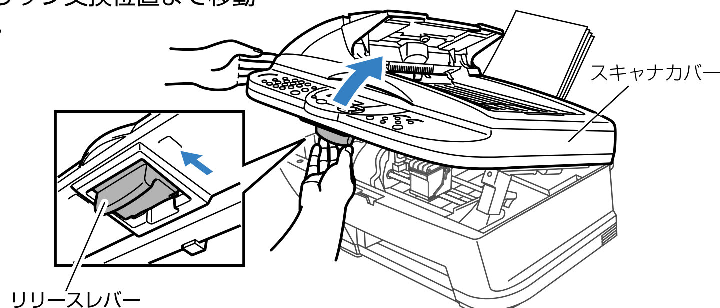
6.インクカートリッジを取り付ける

注意 カートリッジを取り付ける前に、記録紙がセットされていることを確認してください。

1 電源コードがコンセントに差し込まれていることを確認します。
ディスプレイには以下のように表示されます。

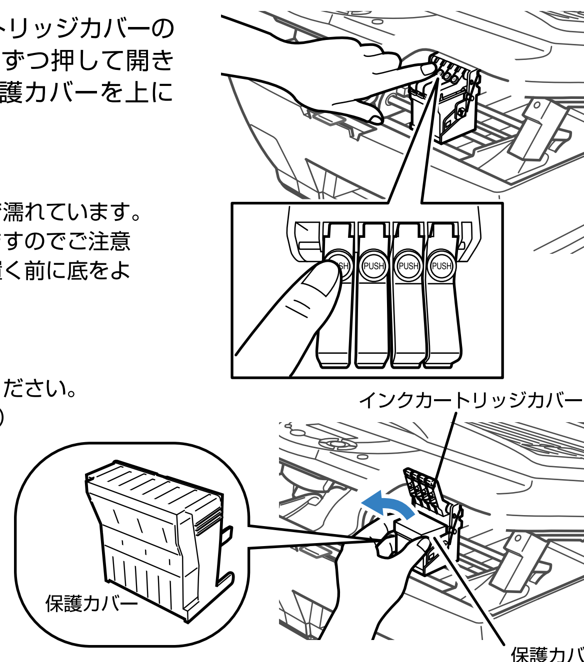
カートリッジ ヲ カクニン

2 リリースレバーを手前に引いてスキャナカバーを開きます。
「ピー」という音が鳴り、数秒後にプリンタヘッドが左側のカートリッジ交換位置まで移動します。



3 4色のインクカートリッジカバーに貼られている水色のテープをそれぞれはがします。

4 4色のインクカートリッジカバーのPUSH部分を1個ずつ押して開きます。その後、保護カバーを上に引き抜きます。



注意 保護カバーの底はインクで濡れています。衣類に付くとシミになりますのでご注意ください。保護カバーを置く前に底をよく拭き取ってください。

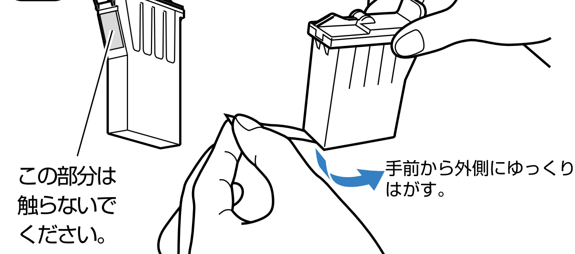
注意 保護カバーは捨てないでください。将来、本機(MFC5100J)を輸送する際に必要となります。

5 ブラックインクカートリッジの袋を開封し、インクカートリッジを取り出します。

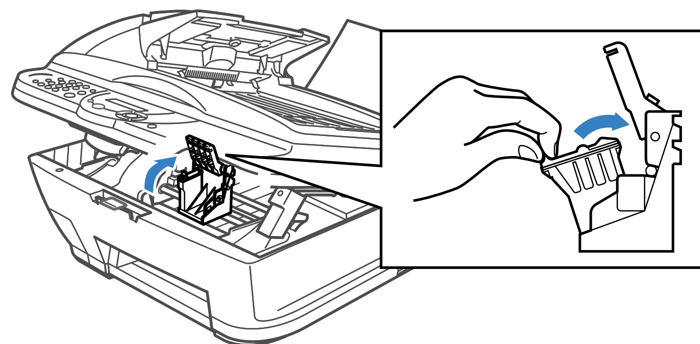
6 インクカートリッジの底から、ゆっくりと密封テープをはがします。
このとき、テープは自分と反対側の方向に向けてください。

注意 インクがこぼれたり、手や衣服に付かないように、密封テープは慎重にはがしてください。
また、カートリッジのインク開口部やはがしたテープには手を触れないでください。

注意



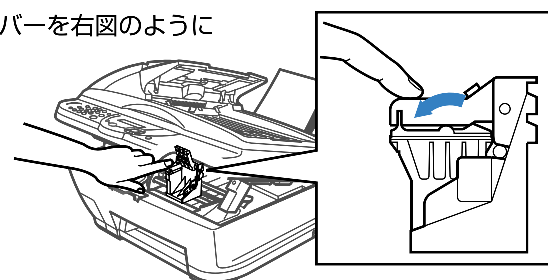
7 インクカートリッジにはそれぞれ正しい取付け位置があります。各インクカートリッジをカートリッジカバーと同じ色の位置に取り付けます。
まず、ブラックインクカートリッジを軽く差し込んでください。



参考 インクカートリッジは左から右に、ブラック(黒)→シアン(青)→イエロー(黄)→マゼンタ(赤) の順で取り付けることをお奨めします。

注意 誤ってインクが目に入ってしまったときは、すぐに水で洗い流してください。
もし炎症等の症状が表れた場合は、医師にご相談ください。

8 インクカートリッジカバーを右図のように押して閉じます。



9 残りの3色のインクカートリッジについても、手順5から手順8を繰り返して取り付けます。

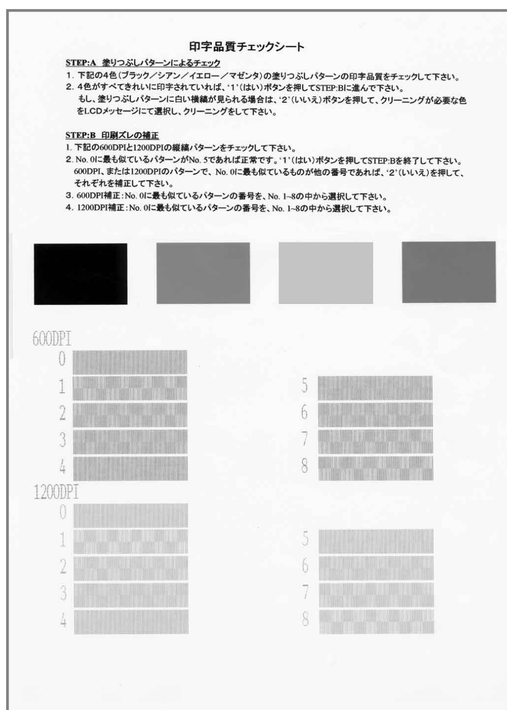
10 すべてのインクカートリッジの取付けが終わったら、スキャナカバーをカチッと音がするまで閉めます。スキャナカバーを閉じると自動的に**約4分間**ヘッドクリーニングが行われます。ディスプレイには "ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ ﾁｭｳ" と表示されます。

7.印字品質をチェックする

ヘッドクリーニングが終わると右記のメッセージが表示されます。

ﾌｧｸｽｽﾀｰﾄ ｦ ｵｽ

続いて （モノクロファクス スタート）を押します。印刷品質チェックシートのプリントが始まります。印刷された「印字品質チェックシート」を見て、以下のステップAとステップBで印字品質のチェックと印刷ズレの補正を行います。



印字品質チェックシート

STEP:A 塗りつぶしパターンによるチェック

1. 下記の4色（ブラック／シアン／イエロー／マゼンタ）の塗りつぶしパターンの印字品質をチェックして下さい。
2. 4色がすべてきれいに印字されていれば、'1'（はい）ボタンを押してSTEP:Bに進んで下さい。
   もし、塗りつぶしパターンに白い横縞が見られる場合は、'2'（いいえ）ボタンを押して、クリーニングが必要な色をLCDメッセージにて選択し、クリーニングをして下さい。

STEP:B 印刷ズレの補正

1. 下記の600DPIと1200DPIの縦縞パターンをチェックして下さい。
2. No. 0に最も似ているパターンがNo. 5であれば正常です。'1'（はい）ボタンを押してSTEP:Bを終了して下さい。
   600DPI、または1200DPIのパターンで、No. 0に最も似ているものが他の番号であれば、'2'（いいえ）を押して、それぞれを補正して下さい。
3. 600DPI補正：No. 0に最も似ているパターンの番号を、No. 1~8の中から選択して下さい。
4. 1200DPI補正：No. 0に最も似ているパターンの番号を、No. 1~8の中から選択して下さい。

600DPI
0 1 2 3 4 5 6 7 8
1200DPI
0 1 2 3 4 5 6 7 8

STEPA（ステップA）：塗りつぶしパターンによる印字品質チェック

印字品質チェックシートが出力されると右記のメッセージが表示されます。

STEP:Aﾊ OKﾃﾞｽｶ?
1.ﾊｲ　2.ｲｲｴ

1 シートに印刷された4つの塗りつぶしパターン（ブラック（黒）・シアン（青）・イエロー（黄）・マゼンタ（赤））の品質を調べます。

2 すべての塗りつぶしパターンがきれいに印刷されていれば、（1）を押してステップBに進みます。



上図の悪い例のように白い横線が一色でもあれば、（2）を押し、以下のⓐ、ⓑ、ⓒの手順に従います。

ⓐ （2）を押した場合、右のようにディスプレイはそれぞれの色ごとに印刷品質が良いかたずねてきます。問題があるすべての色に（2）を押します。

ﾌﾞﾗｯｸ OK?
1.ﾊｲ　2.ｲｲｴ

ⓑ すべての色の確認が終了すると、右のメッセージが表示されます。（1）を押すと、クリーニングを開始します。クリーニングが終わったら、（モノクロファクス スタート）を押します。

ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ ｶｲｼ?
1.ﾊｲ　2.ｲｲｴ

ⓒ 本機はもう一度「印字品質チェックシート」を印刷し、ステップAに戻ります。塗りつぶしパターンがきれいに印刷されていれば、（1）を押してステップBに移ります。

注意 上の操作を行っても、正しく印刷されない場合は、インクカートリッジが正しくセットされているか確認してください。

STEPB（ステップB）：印刷ズレの補正

STEP:Bﾊ OKﾃﾞｽｶ?
1.ﾊｲ　2.ｲｲｴ

1 600DPIと1200DPIの縦縞パターンを調べ、No.0に最も似ているパターンがNo.5であれば正常です。
（1）を押してステップBを終了します。





600DPIまたは1200DPIのパターンで、No.0に最も似ているものが他の番号であれば、（2）を押し、以下のⓐ、ⓑの手順に従います。

ⓐ 600DPIの縦縞パターン（No.1からNo.8）のうち、どの番号がNo.0に一番近いかを確認し、その番号を入力します。

600DPI ﾉ ﾎｾｲ
No.ｦ ｾﾝﾀｸｼﾃｸﾀﾞｻｲ

ⓑ 1200DPIの縦縞パターン（No.1からNo.8）のうち、どの番号がNo.0に一番近いかを確認し、その番号を入力します。

1200DPI ﾉ ﾎｾｲ
No.ｦ ｾﾝﾀｸｼﾃｸﾀﾞｻｲ

8.日付・時刻を合わせる

1 （Menu Set）（1）（2）を押します。

2. ﾄｹｲ ｾｯﾄ

2 西暦の下2桁の年号を入力して（Menu Set）を押します。
例：2002年の場合は「02」

ﾈﾝ:02

3 月を入力して（Menu Set）を押します。
例：5月の場合は「05」

ﾂｷ：05

4 日付を入力して（Menu Set）を押します。
例：3日の場合は「03」

ﾋﾂﾞｹ：03

5 時刻（24時間制）を入力して（Menu Set）を押します。
例：午後3時25分の場合は「15：25」

ｼﾞｺｸ：15：25

6 （停止／終了）を押して操作は終了です。

ｳｹﾂｹﾏｼﾀ

参考 入力を間違えたときは、（停止／終了）を押して 1 からやり直してください。

9.名前とファクス番号を登録する

発信元登録を行うと、ファクス送信したとき、登録した情報（お客様の名前と電話番号）が相手側の記録紙にプリントされます。

1. Menu/Set ア1 サDEF3 を押します。　　`3.ハッシンモト トウロク`
2. ファクス番号を入力して Menu/Set を押します。　　`ファクス:`
3. 名前を入力して Menu/Set を押します。　　`ナマエ:`
   1文字戻るときは、◀を1回押します。
   名前の間にスペースを入れるときは、▶を2回押します。
4. 停止／終了 を押して操作は終了です。

参考
入力を間違えたときは、停止／終了を押して 1 からやり直してください。

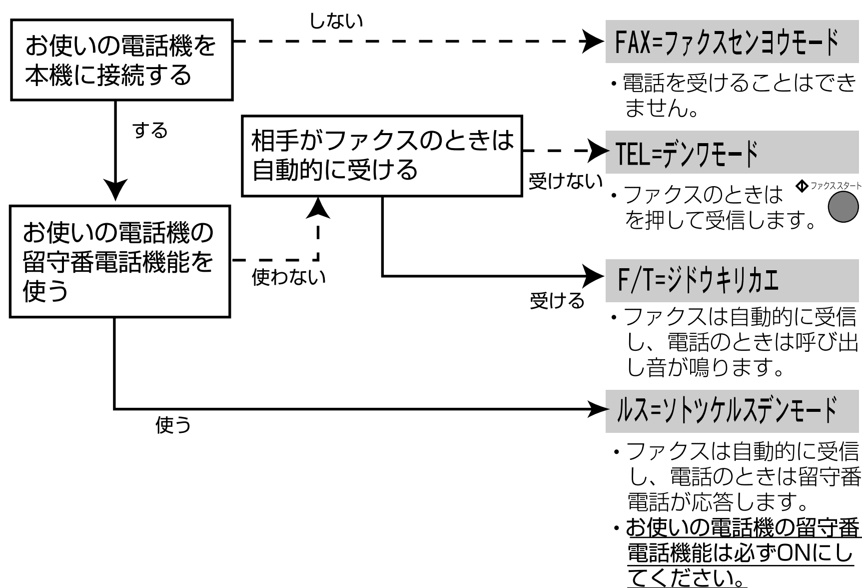
参考
詳しい入力方法については、取扱説明書の28ページを参照してください。

＜文字配列表＞

押す回数／ダイヤルボタン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
ア 1	ア	イ	ウ	エ	オ	ァ	ィ	ゥ	ェ	ォ	1					
カABC 2	カ	キ	ク	ケ	コ	A	B	C	2							
サDEF 3	サ	シ	ス	セ	ソ	D	E	F	3							
タGHI 4	タ	チ	ツ	テ	ト	ッ	G	H	I	4						
ナJKL 5	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	J	K	L	5							
ハMNO 6	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	M	N	O	6							
マPQRS 7	マ	ミ	ム	メ	モ	P	Q	R	S	7						
ヤTUV 8	ヤ	ユ	ヨ	ャ	ュ	ョ	T	U	V	8						
ラWXYZ 9	ラ	リ	ル	レ	ロ	W	X	Y	Z	9						
ワ 0	ワ	ヲ	ン	゛	゜	ー	0									
記号1 *	スペース	!	”	#	$	%	&	’	(	)	*	+	,	ー	.	／
記号2 #	:	;	<	=	>	?	@	[	]	^	_					

10.受信モードを選ぶ

本機の使用目的に応じて受信モードを選びます。



FAX=ファクスセンヨウモード
・電話を受けることはできません。

TEL=デンワモード
・ファクスのときは ファクススタート を押して受信します。

F/T=ジドウキリカエ
・ファクスは自動的に受信し、電話のときは呼び出し音が鳴ります。

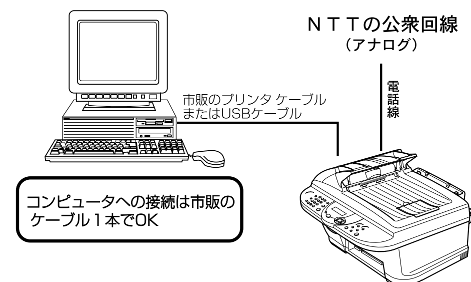
ルス=ソトツケルスデンモード
・ファクスは自動的に受信し、電話のときは留守番電話が応答します。
・お使いの電話機の留守番電話機能は必ずONにしてください。

1. Menu/Set カABC2 ア1 ア1 を押します。　　`1.ジュシン モード`
2. ▲▼ で受信モードを選択します。
3. Menu/Set を押します。
4. 停止／終了 を押して操作は終了です。

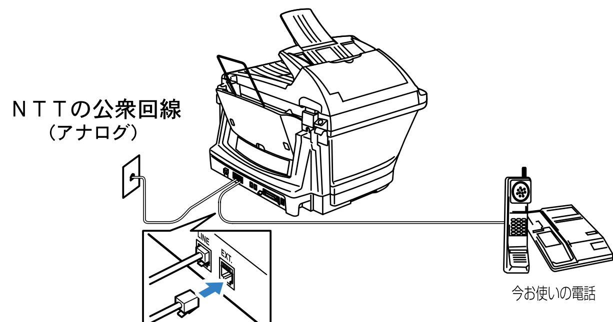
参考 受信モードの詳細については、取扱説明書の80ページを参照してください。

参考：本機の接続例

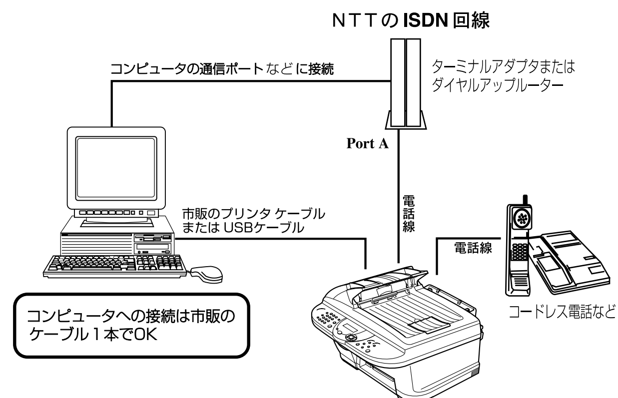
● 公衆回線に接続する場合（プリンタとFAXとして使う場合）



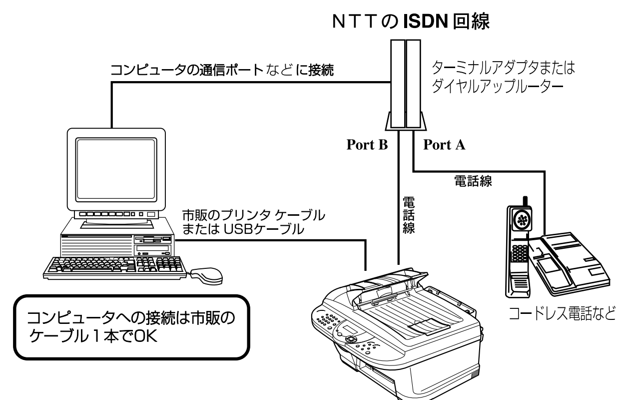
● 公衆回線に接続する場合（今お使いの電話機を接続する場合）



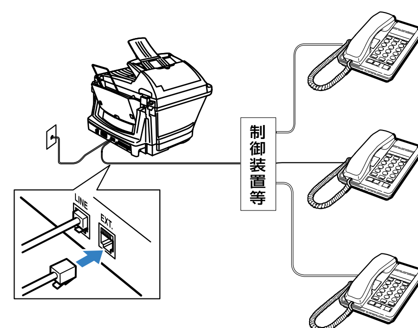
● ISDN回線に接続する場合（電話番号が1つの場合）



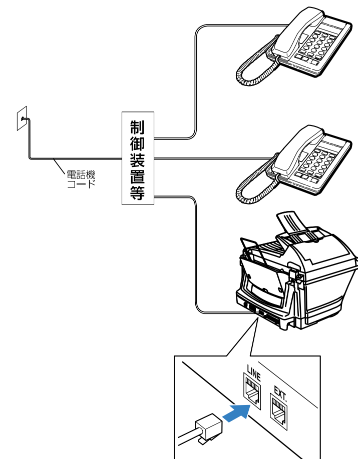
● ISDN回線に接続する場合（電話番号が2つの場合）



● ホームテレホン、ビジネスホンに接続する場合



● 内線電話として接続する場合



参考 接続に関する詳細は、取扱説明書の32ページを参照してください。

5 ソフトウェアをインストールする

versionC

- ここでの作業をする前に、1ページ～4ページの作業がすべて終了していることを確認してください。
- ここでの作業は、本機をプリンタやスキャナとして使用する場合に、必ず事前に行う必要があります。
- アンインストールや最新の技術情報は、CD-ROMにある「README」をご覧ください。
- インストールに関する問題が発生した場合は、http://solutions.brother.co.jpにアクセスしてください。
- Windows® XPおよびMac OS® Xへの対応状況は、弊社ホームページにて最新情報を公開しております。以下のサイトを参照してください。
  http://solutions.brother.co.jp

〔Windows® ユーザーの方〕

CD-ROMの内容



●MFL-ProJ / 取扱説明書
MFL-ProJには以下の機能が含まれています。本機とPCを接続する場合は、必ずインストールしてください。
・プリンタドライバ ―― プリンタとして使用する場合に必要です。
・スキャナドライバ ―― スキャナとして使用する場合に必要です。
・PC-FAXソフトウェア― PCからファクスを送る場合に必要です。
・リモートセットアップ－PCから本機の設定をする場合に必要です。

●バンドルソフトウェア
以下のユーティリティソフトウェアをご利用いただけます。
・Presto！™ PageManager
TWAIN準拠のスキャナソフトウェアです。カラースキャナ機能や本体操作パネル上にあるスキャンボタンをご使用になる場合に必要です。
・Brother OCR
取り込んだ画像を簡単にOCR（光学文字認識）に展開することができるソフトウェアです。スキャンOCR機能（スキャンして読み取った原稿を自動的にテキスト変換する機能）をご使用になる場合に必要です。
・Automatic E-Mail Printing
E-Mailを自動的にダウンロードして、指定時間に自動受信、自動印刷するソフトウェアです。
・TransLand/EJ・JE Ver.4.0（体験版）
英日・日英翻訳ソフトウェアです。

●バンドルボーナスフォント
ブラザーオリジナルの日本語TrueTypeフォントが収録されています。

●ソリューションセンター
インターネット経由でMFCの最新情報を見たり、最新データのダウンロードをすることができるWebサイトへリンクします。

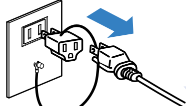
1 MFL-ProJをインストールする

Windows® 95/98/2000ユーザーの方

Windows NT®ユーザーの方は、7ページにお進みください。

Windows® 95/98/98SE/Me/2000ユーザーの方①

1 本機（MFC-5100J）の電源コードをコンセントから外す 重要
本機の電源コードをコンセントから外します。インターフェースケーブルが接続されている場合は、インターフェースケーブルも本機から外します。



2 コンピュータの電源を入れる
Windows® 2000 Professionalをご使用の場合は、アドミニストレータ権限でログオンする必要があります。

3 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする
メイン画面が表示されます（モデル名画面が表示された場合は、モデル名をクリックします）。
画面が表示されないときは「マイコンピュータ」からCD-ROMドライブをダブルクリックし、「SETUP.EXE」をダブルクリックして画面を表示させてください。

3-a
メイン画面から「MFL- ProJ / 取扱説明書」をクリックします。



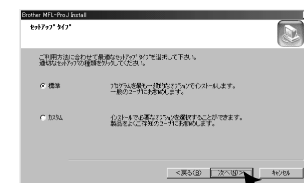
3-b
右の画面が表示されます。「MFL-ProJのインストール」をクリックしてMFL-ProJのインストールを開始します。



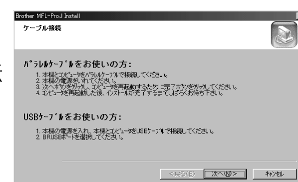
3-c
右の画面が表示されます。「次へ」をクリックします。



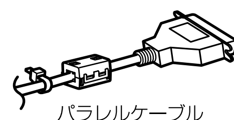
3-d
右の画面が表示されます。「標準」を選択し、続いて「次へ」をクリックします。



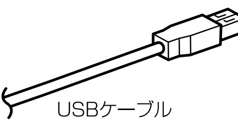
3-e
ケーブル接続画面が表示されます。以降の操作は、お使いのケーブルにより異なります。



●パラレルケーブルをお使いの方は、6ページの「パラレルケーブルをお使いの方」に進んでください。


パラレルケーブル

●USBケーブルをお使いの方は、6ページの「USBケーブルをお使いの方」に進んでください。


USBケーブル

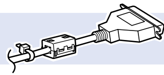
パラレルケーブルとUSBケーブルは別売品です。

重要
インストール中にエラーメッセージが表示された場合、または、以前にMFL-ProJをインストールしたことがある場合は、一度MFL-ProJをアンインストールする必要があります。
スタートメニューから[プログラム]－[Brother]－[Brother MFL-ProJ]－[Uninstall]の順に選択し、画面に表示される指示に従ってください。

6 〔Windows® ユーザーの方〕

Windows® 95/98/98SE/Me/2000ユーザーの方 ②

⇒パラレルケーブルをお使いの方



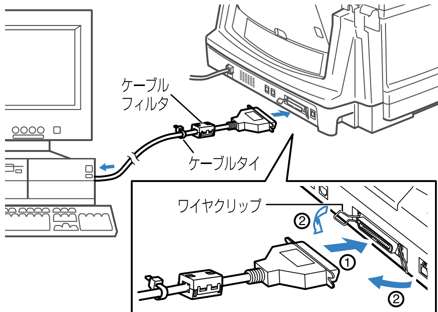
注意 IEEE 1284に適合したパラレルインターフェースケーブルをご使用ください。

4 本機（MFC-5100J）とコンピュータをパラレルケーブルで接続する

4-a 付属のケーブルフィルタとケーブルタイを図のようにパラレルケーブルに装着します。

4-b パラレルケーブルを本機のパラレルインターフェースポートに接続し、ワイヤクリップで固定します。

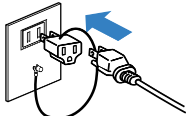
4-c パラレルケーブルをコンピュータのプリンタポートに接続し、2本のねじで固定します。



注意 ケーブルフィルタの取付方法は、ケーブルフィルタに同梱の説明書に従って取り付けてください。

5 電源を入れる

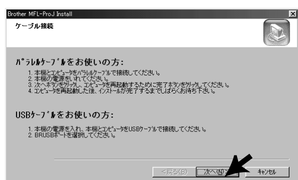
本機（MFC-5100J）の電源コードをコンセントに接続して電源を入れます。



6 コンピュータの画面の指示に従って操作する

Windows® 95/98/98SE/Meユーザーの方

6-a ケーブル接続画面で「次へ」をクリックします。



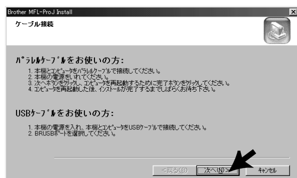
6-b 右の画面が表示したら、「完了」をクリックします。しばらく待つと、コンピュータが再起動され、インストールを継続します。



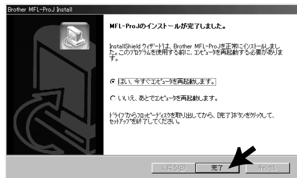
これでMFL-ProJのインストールは完了です。 続いて 7 ページの「2 バンドルソフトをインストールする」にお進みください。

Windows® 2000 Professionalユーザーの方

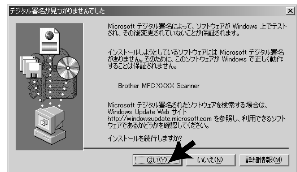
6-a ケーブル接続画面で「次へ」をクリックします。



6-b 右の画面が表示したら、「完了」をクリックします。しばらく待つと、コンピュータが再起動し、インストールを継続します。



6-c 右の画面が表示したら「はい」をクリックします。

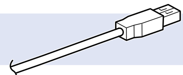


6-d 右の画面が表示したら、「はい」をクリックします。



これでMFL-ProJのインストールは完了です。 続いて 7 ページの「2 バンドルソフトをインストールする」にお進みください。

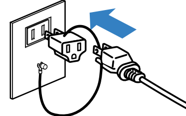
⇒USBケーブルをお使いの方



注意 長さが1.8m以下のUSBケーブルをご使用ください。

4 電源を入れる

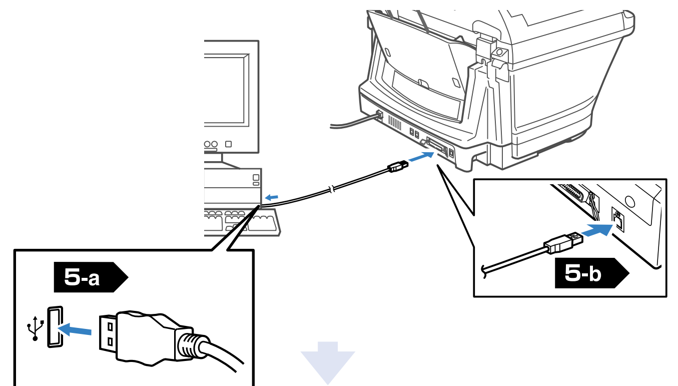
本機（MFC-5100J）の電源コードをコンセントに接続して電源を入れます。



5 本機とコンピュータをUSBケーブルで接続する

5-a コンピュータにUSBケーブルを接続します。

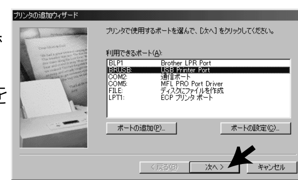
5-b 本機（MFC-5100J）にUSBケーブルを接続します。（インストール画面が表示されるまでに数秒かかります。）



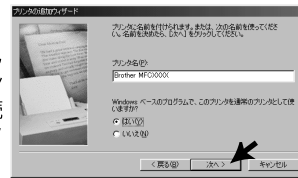
6 コンピュータの画面の指示に従って操作する

Windows® 98/98SE/Meユーザーの方

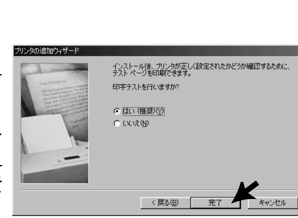
6-a プリンタの追加ウィザード画面で「BRUSB:USB Printer Port」を選択し、続いて「次へ」をクリックします。



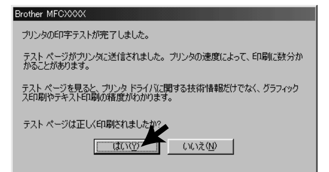
6-b 「はい」を選択して通常使うプリンタ名を採用し、続いて「次へ」をクリックします。



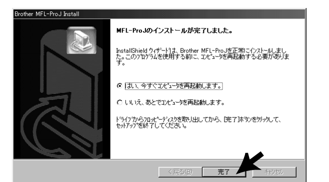
6-c 「はい」（推奨）を選択し、続いて「完了」をクリックします。テストページが印刷されるので印刷の質を確認できます。



6-d テストページが正しく印刷された場合は、「はい」をクリックします



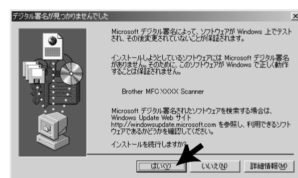
6-e 下の画面が表示したら、「完了」をクリックします。しばらく待つと、コンピュータが再起動し、インストールを継続します。



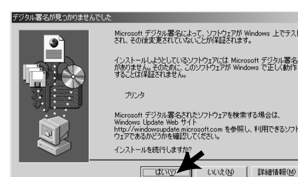
これでMFL-ProJのインストールは完了です。 続いて 7 ページの「2 バンドルソフトをインストールする」にお進みください。

Windows® 2000 Professionalユーザーの方

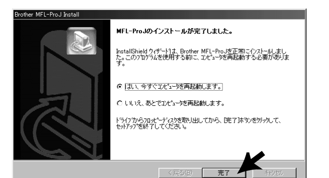
6-a 下の画面が表示したら、「はい」をクリックします。



6-b 下の画面が表示したら、「はい」をクリックします。



6-c 下の画面が表示したら、「完了」をクリックします。しばらく待つと、コンピュータが再起動し、インストールを継続します。



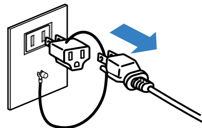
これでMFL-ProJのインストールは完了です。 続いて 7 ページの「2 バンドルソフトをインストールする」にお進みください。

〔Windows® ユーザーの方〕

Windows NT® Workstation V4.0ユーザーの方

1 本機（MFC-5100J）の電源コードをコンセントから外す 重要

本機の電源コードをコンセントから外します。インターフェースケーブルが接続されている場合は、インターフェースケーブルも本機から外します。



2 コンピュータの電源を入れる

アドミニストレータ権限でログオンする必要があります。

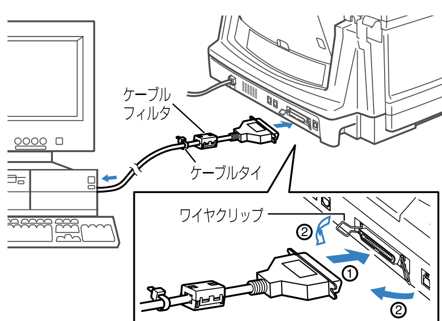
3 本機（MFC-5100J）をコンピュータに接続する

パラレルケーブルを使用して本機をコンピュータに接続します。
パラレルケーブルは別売品となります。

3-a 付属のケーブルフィルタとケーブルタイをパラレルケーブルに装着します。

3-b パラレルインターフェースケーブルを本機のパラレルインターフェースポートに接続し、ワイヤクリップで固定します。

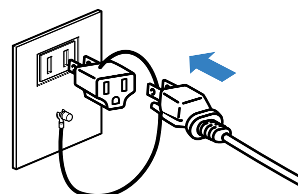
3-c パラレルケーブルをコンピュータのプリンタポートに接続し、2本のねじで固定します。



注意 ケーブルフィルタの取付方法は、ケーブルフィルタに同梱の説明書に従って取り付けてください。

4 電源を入れる

本機（MFC-5100J）の電源コードをコンセントに接続して電源を入れます。



5 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

メイン画面が表示されます。
（モデル名画面が表示された場合は、モデル名をクリックします）

5-a コンピュータの画面の指示に従ってインストールを行ってください。
5ページの「Windows®95/98/98SE/Me/2000ユーザーの方①」の 3-a から 3-d と同じ操作をします。

5-b 「はい」を選択し、続いて「完了」をクリックします。
しばらく待つとコンピュータが再起動されます。

これでMFL-ProJのインストールは完了です。
続いて「2 バンドルソフトをインストールする」にお進みください

2 バンドルソフトをインストールする

本機（MFC-5100J）のスキャンボタン機能を使用したい場合は、以下のソフトをインストールする必要があります。
・Presto!™　PageManager（スキャナソフトウェア）
・Brother OCR（光学文字認識ソフトウェア）

1 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブに再度セットする

メイン画面が表示されます。
（モデル名画面が表示された場合は、モデル名をクリックします。）

画面が表示されないときは「マイコンピュータ」からCD-ROMドライブをダブルクリックし、「Setup.exe」をダブルクリックして画面を表示させてください。

2 メイン画面から「バンドルソフトウェア」をクリックする



3 「Presto!™ PageManager」をクリックし、コンピュータの画面の指示に従ってインストールする



4 「Presto!™ PageManager」のインストールが終了したら、続いて「Brother 日本語 OCR」をクリックし、コンピュータの画面の指示に従ってインストールする

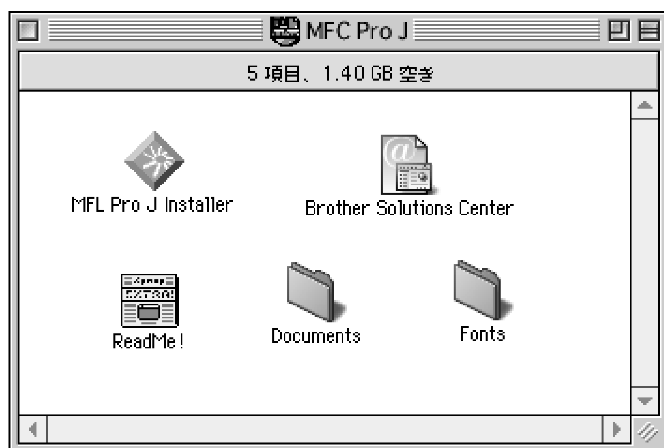
これで「ソフトウェアのインストール」は完了しました。

本機をプリンタやスキャナとしてご使用できます。

参考 バンドルソフトには、上記以外に「Automatic E-Mail Printing」と「TransLand(体験版)」が含まれていますが、これらは必要に応じてインストールしてください。

〔Macintosh™ユーザーの方〕

CD-ROMの内容



●MFL-ProJ Installer
MFL-ProJには以下の機能が含まれています。本機（MFC-5100J）とMacintosh™を接続する場合は、必ずインストールしてください。

・プリンタドライバ――プリンタとして使用する場合に必要です。
・スキャナドライバ――スキャナとして使用する場合に必要です。
・PC-FAXソフトウェア– PCからファクスを送る場合に必要です。

●Brother Solutions Center
インターネット経由でMFCの最新情報を見たり、最新データのダウンロードをすることができるWebサイトへリンクします。

●ReadMe！
重要な情報とトラブルシューティングのヒントを得ることができます。

●Documents
本機（MFC-5100J）の取扱説明書を閲覧することができます。

●Fonts
ブラザーオリジナルの和文書体が収録されています。

MFL-ProJをインストールする

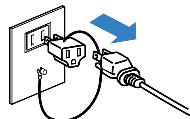
MacOS® 8.6/9.0/9.0.4/9.1ユーザーの方

Macintosh™ ユーザーの方は、QuickDraw® ドライバをインストールする必要があります。

1 本機の（MFC-5100J）の電源コードをコンセントから外す

本機の電源コードをコンセントから外します。インターフェースケーブルが接続されている場合は、インターフェースケーブルも本機から外します。

重要



2 Macintosh™の電源をいれる

本機の電源コードがコンセントから外れていて、かつ、Macintosh™ の電源が入っていることを確認します。

3 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

4 MFL ProJをインストールする

画面が表示されたら、「MFL ProJ Installer」をダブルクリックしてプリンタドライバとスキャナドライバをインストールします。インストールが完了したら、Macintosh™の再起動を指示する画面が表示されます。



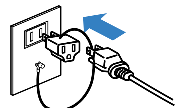
5 Macintosh™を再起動する

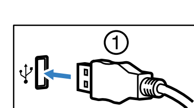
Macintosh ™ を再起動すると、Macintosh ™ は新しいドライバを認識することができます。

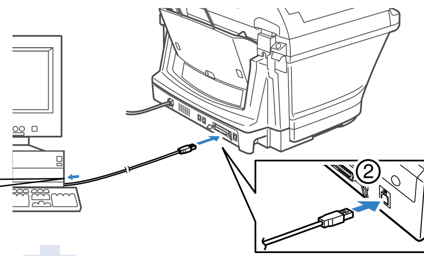
6 USBケーブルを接続し、本機（MFC-5100J）の電源を入れる

USBケーブルを使用して本機をMacintosh ™ に接続し、本機の電源コードをコンセントに接続して電源を入れます。

USBケーブルは別売品となります。







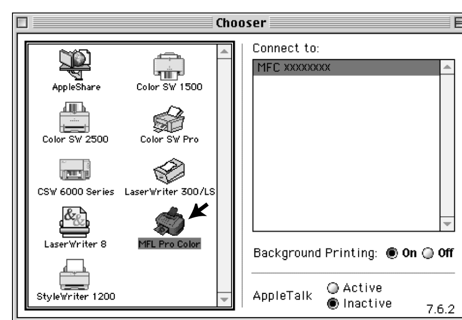
7 プリンタを選択する

7-a 「アップル」メニューから「セレクタ」を選択します。

7-b インストールした「MFL Pro Color」アイコンをクリックします。（アイコンの色が強調表示されます。）

7-c 「セレクタ」の右の欄にあるプリンタ名を選択します。

7-d 「セレクタ」を閉じます。



これで「ソフトウェアのインストール」は完了しました。

本機をプリンタやスキャナとしてご使用できます。